

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策：03 学校給食の充実

施 策：01 安全安心な学校給食の提供と食育の推進

<b>施策担当職・氏名</b>	学校給食センター 主任主査 谷地 知子
-----------------	---------------------

### 1. 施策の平成30年度までの実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

	<p>学校給食に安全で新鮮な地場産品等の活用や給食センターの施設設備等の計画的な改修整備を行うことにより、児童・生徒に安全安心な学校給食を提供します。</p> <p>また、児童・生徒が将来にわたって健康に生活していくため、望ましい食習慣を理解し実践できるよう、学校と連携し食の指導の充実に努めます。</p> <p>滝沢中央小学校の開校に向けて、給食提供にかかる環境整備を計画的に進めてまいります。</p>
--	--

#### (2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度	進捗率(%)	
1	暮ら し  単 位 kg 学校給食食材生産供給組合からの年間納入量	9,538	9,800	9,800	9,800	9,900	9,900	A	
			9,805	9,114	9,588	10,548	10,548	279.0	
2	幸 福  単 位 回 家族一緒に食事をする回数（1週間）	10.12	10.5	11	11.5	12	12	D	
			9.51	10.17	10.64	8.37	8.37	△93.1	
	単 位								

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1	1168 学校給食事業 食に関する指導回数（クラス数）  単 位 クラス	目標値	100	100	100	100	110	110
		実績	127	137	140	140	-	-
2	6124 滝沢市立学校給食センター運営委員会事務 開催回数  単 位 回	目標値	2	3	2	2	2	2
		実績	2	2	2	2	-	-
3	15467 学校給食施設改善事業 調理等に影響を及ぼす故障発生割合  単 位 %(事故件数/ 稼働日数)	目標値	2	2	2	2	2	2
		実績	1	0.5	0	0	-	-
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよるこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 03 学校給食の充実

施 策 : 01 安全安心な学校給食の提供と食育の推進

施策担当職・氏名 学校給食センター 主任主査 谷地 知子

## 2. 施策の実現に向けての平成30年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> <li>安全安心な学校給食を提供するため、給食食材への地場産品の使用を推進しました。</li> <li>学校給食を安全かつ確実に提供するため、計画的に施設の改修整備を実施しました。</li> <li>給食への関心や食べることへの意欲を持たせることを目的に「希望献立」を実施し、正しい食生活を理解することを目的に「食に関する指導」を実施しました。</li> </ul>	

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>給食食材への地場産品の活用</li> <li>「食に関する指導」の継続実施と指導内容の充実</li> </ul> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>滝沢市学校給食食材生産供給組合との情報交換を密にし、地場産品の使用量を増加しました。</li> <li>食に関する指導回数を維持しました。</li> </ul>	

## 3. 施策の実現に向けての平成30年度実施後での変化を認識する

## (1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>岩手県では脳卒中の死亡率が高いこと、核家族化による朝食欠食や孤食など家庭での食の問題があることなどから、減塩対策や食生活・食習慣の改善が注目され、健康・食育への関心が高まっていると思われます。</p>	

## (2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>引き続き同内容の施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。</p>	

## 4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き安全安心な学校給食提供のため「施設整備」と「地場産品の活用」を進め、食育推進のため「食に関する指導」の継続の必要があります。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個別施設計画の策定による計画的な施設整備の推進</li> <li>地場農産物受入量の確保</li> <li>滝沢市学校給食食材生産供給組合員の高齢化による組合の継続を注視</li> </ul>	

